

青年部事業所の各種施策・政策活用事例

商 工 会 名	大阪府（都道府県） 島本町 商工会		青年部員名	久保田 雅喜
企 業 名	雅工房		代表者名	久保田 雅喜
企 業 概 要	業 種	屋根工事業、板金工事業	設 立 年	平成 13 年 11 月
			従業員数	1 人
補助事業名	小規模事業者持続化補助金事業 採択事業名「当町 近隣市への当社の認知度アップとリフォームの受注の増改計画」		テーマ区分(選択) 新商品開発・設備投資・ 広報 ・ 新規開拓 その他()	
<p>【施策・政策を活用した経緯】※企業の経営状況、問題・課題等を含め記入 建築業界の業況として、現在新築物件が減少傾向にある。 この業況を踏まえ、地域の競合他社は新築からリフォーム業への業務シフトをしている。 それだけでなく、他府県からの参入業者や価格帯もリーズナブルな業者が増えている。 これまで受注した顧客からは、「たくさん業者はあっても、雨の時期の急なトラブル対応で『信頼できる依頼先』が分からなかったが、雅工房さんをお願いして良かった」という言葉をいただくことも多かった。 このため、かねてから当社の技術や対応をPRするなどした新規顧客開拓の方法を検討しており、島本町商工会にも相談していた。 平成 27 年度補正「小規模事業者持続化補助金」の公募前から島本町商工会から活用を勧められていたこともあり、「当町 近隣市への当社の認知度アップとリフォームの受注の増改計画」と題し、当社のPRおよび緊急時の対応の紹介をし、販路の拡大に繋げていこうと考えた。</p>				
<p>【主な活用内容、方法等】 上記の経緯や営業活動をしている近隣市町から八幡市、長岡京市、島本町が瓦葺で屋根が重たい中古住宅や高齢者層の住民が多く、年齢に比例して建物の老朽化が進んでいることが多いことを考えてPRターゲットとして、当社のリフォームチラシを新聞折込することで認知度アップを図った。他にも現在、当社にはわかりやすい取扱冊子がなく、数種のカatalog・パンフレットを持ってお客様へ訪問しているものを1冊にまとめ分かりやすく作成した冊子を作成し活用することで営業活動の効率化を図った。</p>			写 真(3枚程度)	
<p>【活用の成果】 八幡市、長岡京市、島本町へリフォームチラシの新聞折込を3万部ずつ2度おこない、それを見て4件の問合せがあり内2件は受注済み、2件は商談を受けている。(4件以外にも相談やパンフレットの問合せを頂いている。) またパンフレットの活用により今まで自分で行っていた営業活動を従業員に任せることで業務の効率化に繋がり、お客様からもこういったことが可能なの分かりやすいと評判を頂いていて、そこから1件受注に繋がった。</p>			他チラシや冊子の写真を掲載予定	

【活用後の声】

事業後に受注を頂いた利用者からは「雨漏りが以前から完全に直らず悩んでいる時に新聞折込を見て相談し、いただいたパンフレットが分かりやすく金額も想定より安いため工事を依頼。とてもよかったです」などの評判を頂いたり業務効率改善を図れたり、今回の取組を行ってとても良かったと思う。

小規模事業者向けの施策はまだこれからより一層普及してくと考えられるので、同じ小規模事業者の人も活用して頂きたいですし、国からもより良い施策の普及をお願いしたい。